

1. 平成26年度 営業概況について

立山黒部アルペンルートは、平成23年度の東日本大震災の影響から緩やかながらも着実な回復をみせ、 平成26年度は、当社の命題である100万人観光地の復活に向けスタートした年でありました。

同年の観光業界全体では、国内旅行は減少傾向でしたが、円安進行による割安感、査証緩和等が追い風となり、訪日旅客数は1,341万人と過去最高を記録しました。

当ルートの営業概況としては、集客力の高い「立山・雪の大谷ウォーク」の開催期間を6月22日まで延長(前年6月10日まで)したこと等により、6月までは前年を上回りましたが、7月以降は、度重なる台風の上陸や日本各地を襲った集中豪雨災害の影響により、当日売り個人客の出控えや、団体予約の取消が多く発生したため低調に推移し、各月で前年を下回る結果となりました。

旅客種別では、国内旅客は、旅行形態の団体型から個人型へのシフトが進み、これまで以上に台風等の天候不順の影響を大きく受ける形となり、また消費税増税や高速道路のETC割引減少の影響も重なった結果、国内客合計では738千人(対前年91%、74千人減)となりました。

訪日客は、ビジットジャパンキャンペーンや富山〜台北定期便の増便等により、主要国の台湾が126千人に達する等、訪日団体合計では、過去最高の171千人(対前年118%、25千人増)となりました。 その結果、入り込み合計は909千人(対前年95%、49千人減)となり、入り込み別では、富山入り込みは472千人(対前年101%)と前年を上回りましたが、大町入り込みは黒部ダム往復客の落ち込みが大きく、437千人(対前年89%)となりました。

●アルペンルート入込人員実績

	平成 2 5 5	E度	平成26年度					
(単位:人)	実 績	前年比	実 績	増 減	前年比			
入込合計	958, 000	108%	909, 000	△ 49,000	95%			
富山入込	469, 000	105%	472, 000	3, 000	101%			
大町入込	489, 000	111%	437, 000	△ 52,000	89%			
<国内・訪日内訳>								
国内入込人員	813, 000	102%	738, 000	△ 74,000	91%			
[個]	574, 000	104%	519, 000	△ 55,000				
団 体	238, 000	97%	219, 000	△ 19,000	92%			
訪日入込人員	145, 000	163%	171, 000	25, 000	118%			
	105, 600	161%	125, 900	20, 300	119%			
韓国	10, 500	144%	9, 200	△ 1,300	87%			
香 港	15, 400	195%	13, 600	△ 1,800	88%			
中国	400	85%	500		153%			
タイ	8, 100	175%	12, 500	4, 400	154%			
その他	6, 000	149%	9, 300					

●ホテル宿泊人員実績(立山貫光ターミナル(株))

(単位:人)	平成25年	F度	平成26年度				
(単位:人)	実 績	前年比	実 績	増 減	前年比		
ホテル立山	33, 800	105%	33, 300	△ 500	99%		
弥陀ヶ原ホテル	16, 000	102%	15, 600	△ 400	98%		
宇奈月国際ホテル	27, 000	110%	24, 100	△ 2,900	90%		



2. 決算の概要について

連結決算の概要 (連結対象会社:立山貫光ターミナル(株)・立山黒部サービス(株))

	(単位:百万円)												
会 社 名		連結		立山黒部貫光㈱		立山貫光ターミナル㈱			立山黒部サービス㈱				
	2 5 年度 (百万円)	26年度(百万円)	前年度比%		2 5 年度 (百万円)	26年度(百万円)	前年度比 %	25年度(百万円)	26年度(百万円)	前年度比 %	25年度 (百万円)	2 6 年度 (百万円)	前年度比%
営業収益 運輸事業					3, 521	3, 478	99%						
ホテル事業 ホテル立山		,						722	697	97%			
弥陀ヶ原ホテル								354	335	95%			
宇奈月国際ホテル					/			447	400	89%			
ホテル事業 計								1, 523	1, 433	94%			
付帯事業					692	699	101%	1, 208	1, 188	98%	266	268	101%
営業収益 計	6, 720	6, 574	98%		4, 213	4, 177	99%	2, 732	2, 622	96%	266	268	101%
営業費	6, 491	6, 522	100%		4, 014	4, 089	102%	2, 724	2, 688	99%	261	255	98%
営業損益	229	51	22%		198	87	44%	7	△ 66	ı	4	12	259%
営業外損益	29	23	80%		20	17	86%	14	10	69%	0	0	193%
経常損益	259	75	29%		219	105	48%	22	△ 56	1	5	13	256%
特別利益	134	35	26%		134	10	8%	0	25	ı	0	0	-
特別損失	174	注1 255	146%		124	233	188%	2	17	816%	0	0	5%
税引前当期純損益	219	△ 144	ı		229	△ 117	_	19	△ 48	ı	5	13	249%
法人税、住民税及び事業税	33	23	70%		27	16	61%	5	1	20%	1	6	326%
法人税等調整額	△ 16	△ 88	1		Δ 17	△ 72	_	0	△ 14	1	0	Δ 1	1
少数株主損益	4	△ 9	_										
当期純損益	197	△ 70	_		220	△ 61	_	14	△ 35	_	3	8	278%
総資産	11, 741	11, 990	102%		10. 745	10, 798	101%	1. 671	1. 876	112%	286	284	99%
純資産	6, 791	6, 864			6, 596	6, 587	100%	1, 079		101%	160		105%

⁽注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てしております。

/······		
注1	減損損失	228
i	固定資産圧縮損	2 0